



小田原市立芦子小学校学校だより



あしこだより

令和7年度 12 月号
発行者:石井 美佐子

進んで考え学ぼうとする子・仲間と関わる子・たくましくチャレンジする子

12 月も半ばを過ぎ、師走らしい寒い日が続いていますが、体調不良で欠席する子は減少傾向にあります。これから年末年始を迎えて、外出する機会も増えていくかと思いますが、どうぞ体調管理に十分ご留意され、楽しい冬休みをお送りください。新しい年が素晴らしい 1 年になりますように。



「幸せ」って何だろう～校内研究の取組から～

学校経営の重点に、子ども達の「学ぶ力」の育成を位置づけ、その具現化に向けて「校内研究（以下、研究）」の充実に取り組んでいます。児童が主体的・対話的・協働的に学ぶ授業となるよう、互いに授業を見合い、よかった点や改善する点を話し合ったり、授業づくりに関して、校外から講師を招いてお話を伺ったりしながら、自分自身の授業がより良いものとなるよう努めています。

先日、研究の一環で、2 年生のアーノルド・ローベルさんの「お手紙」の学習を参観しました。私はこのお話が大好きで、昨年も学校 HP で紹介させていただきました。一度も手紙をもらったことがなく、「不幸せだ」と感じている「がまくん」にあてて、「かえるくん」が手紙を書く、というのがごく簡単な粗筋です。「かえるくん」は「かたつむりくん」に手紙を託すのですが、なにしろ「かたつむりくん」はゆっくりですので、なかなか手紙は届きません。その手紙が着くのを「がまくん」と「かえるくん」が一緒に待っている場面の学習でした。

2 年生は 2 クラスありますので、この場面の学習を、それぞれ違う日に実施しました。初めは A 組です。（A・B と表記します）

「どうしてがまくんとかえるくん（の 2 人）は、幸せな気持ちでお手紙を待つことができたのか」について考えました。

「がまくん」と「かえるくん」の 2 人の気持ちを考えるとことが課題でしたが、子ども達は 2 人の気持ちを一緒（2 人まとめて）考えることが難しかったようで、「それぞれの気持ちを書いてもいい？」と担任に質問する子が多く見られました。



自分の考えを交流し合う様子です

さて、次は B 組です。今回は「かえるくん」「がまくん」のそれぞれについて考えてもよいことになっていました。ワークシートも子ども達が記入しやすいように変わっていました。前回の A 組の学習の流れも、低学年チームで予め検討していたものでしたが、その後、B 組の実施に向けて、改善点を話し合っていたのでした。

B 組の学習で変わったところが他にもありました。それは、学習の最後に「幸せって何だろうね」と、担任が子ども達にたずねたことでした。低学年チームで相談して追加した質問だったとのことでした。先行した A 組の学習の様子から「がまくんとかえるくんの“幸せ”な気持ちは同じではない。」と、子ども達が何となく感じていたことを教員が見取っていたからこそ、追加の質問だったと私は思いました。「がまくん」の幸せと「かえるくん」の幸せは、少なくともこのお話のこの場面では違っている、2 人それぞれだと、子ども達は感じていました。

そして「“幸せ”とは」というこの哲学的な質問に、子ども達は「がまくん」と「かえるくん」の姿を通して、「大切な人のことを思って一生懸命考えること」「お互いを思うこと」「親友が笑顔を見せてくれること」と答えていました。その答えも一人一人違っていたはずですが、

登場人物の姿から「幸せ」について考えたことは、とても意味のあることだと思っています。そうした経験を積み重ねながら、子ども達は、言葉の持つ意味をより自分に近いところで、具体的な姿で理解できるように、イメージできるようになっていくのだと思うのです。

学ば力 児童が主体的・対話的・協働的に学ぶ授業づくり⇒校内研究の充実



「楽しい」って何だろう～児童生活アンケートから～

先日の学校経営アンケートには、お忙しいところ回答にご協力いただきまして、ありがとうございました。児童に実施したアンケートも含めて、後日結果をお知らせさせていただきます。少しでも子ども達の学校生活が充実したものとなるよう努めて参ります。

また、学校では「児童生活アンケート」を年間3回実施しています。学校生活が楽しいか否か、困っていることはないか、いじめを受けたと感じていないかどうか、いじめに該当するような場面を目にしていないかなどを調査し、児童指導にいかしています。

学校が楽しいか、楽しいと思う時はどんな時か、という質問には、友達や先生と話すこと、〇〇の授業、給食がおいしい、休み時間、などの回答が多かったです。次のような回答もありました。

- みんながいるから
- 友達がいて、たくさん助けてくれるから
- みんなで協力するとき
- 〇〇さんが「おはよう」って言ってくれる

- 勉強は苦手だけど、頑張って一つ一つやっていくから楽しい。
- 知らないことを知ることができる
- 新しいことが学べる

左は人との関わりに楽しさを感じている、右は学ぶことの本質的な楽しさを感じていることがわかるコメントです。こうして自分の気持ちを言語化できることは将来にわたって必要な力ですし、私達も子ども達の言葉から学ぶことが多いです。

また、「みんなで協力すること」と「一人でもできるから」と同じ子を書いていました。みんなで一緒に何かするだけでなく、「一人でできる」ことも発達段階によっては「楽しさ」になると改めて思いました。ブランコ、図書室と書いている子もいました。楽しいと思える場所があるというのいいですね。

一方で、「楽しくない」理由が多かったのは「べんきょう」です。楽しいと感じてもらえるよう努めていきます。「みんなの前で発表すること」と書いていた人もいました。その気持ちもとてもよくわかります。「発表は嫌だったけど、前より少しだけ嫌じゃなくなった」と思ってもらえるように、励ましていきたいと思っています。

お知らせ

＊5年1組担任の徳増綾香教諭については、令和7年12月31日から産前休暇を取得する予定です。今年度中は、矢島淳教諭、廣石なつ希教諭が、主に指導・支援にあたる予定です。

＊令和7年度卒業式は、3月19日（木）です。在校生の代表として5年生も出席します。

1～4年生はお休みとなりますので、ご承知おきください。また、卒業生の保護者の皆様におかれては、会場の都合により、各ご家庭2名までの出席とさせていただきます。何卒ご理解くださいますようお願いいたします。詳細は改めてお知らせします。

＊冬季休業中の職員の勤務時間は8：30～17：00です。電話や来校者への対応は原則として日直の職員が対応しますが、勤務開始時と勤務終了時には、校舎を巡回しますので、職員室に不在となることがほとんどです。お電話・来校による学校への問い合わせ等は、できましたら、9：00～16：30の間にお願いできればと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

＊令和7年12月26日は学校閉庁日です。万が一、至急を要する事件や事故に遭った時には、警察（☎110）や救急（☎119）にご連絡ください。